

谷地頭町文化祭

2020年11月1日(日) 9:00 ~ 16:00 谷地頭町会館

みなさん、こんにちは。各地で初雪が観測されるニュースが多くなってきました。暖かい恰好を心がけ、風邪対策は入念にしましょう！

去る11月1日(日)午前10時から、谷地頭町会館前で実施した【谷地頭町文化祭】の運営補助を行いました。例年だと8月に夏祭りが開催され、11月に文化祭が実施されるのですが、コロナウィルスの感染状況から8月の夏祭りは中止になりました。今回の文化祭は規模を縮小して、十分な感染対策をとって実施しました。

今回は谷地頭文化祭運営ボランティアとして5名を一般募集しました。北海道教育大学函館校の学生のみなさん5名が声を掛け合って参加してくれました。

文化祭当日は午前9時に集合し、まずは会場を設営しました。会館内のテーブル・展示設置や、販売食品の仕込み、子ども向け企画の制作指導を行いました。今回は『ポップコーン販売』と『ハロウィンかぼちゃ彫り』の2つを、ふるるスタッフとボランティア学生たちに任せてもらいました。



ハロウィンかぼちゃ彫りは、ハロウィン当日より1日過ぎてはいましたが、大盛況でした。用意した20数個のかぼちゃはすべて、オシャレなハロウィンかぼちゃに変身を遂げました。顔のデザインは十人十色で、丁寧に下書きを進めて彫っていました。彫ったかぼちゃは、製作者名と一緒に会館2階に展示され、夕暮れ後の会館前で実際に灯火をしました。

「丸みをもって彫るのが難しい」「ギザギザはどうやって彫るのか」など、様々な質問が子どもたちから出ました。ボランティア学生たちが親身になって、ひとつひとつ丁寧に指導している姿が見受けられました。子どもたちと大学生と一緒に楽しみながら、ハロウィンかぼちゃ製作をすることができました。

ポップコーンチームは、来客者数を読みながら、ポップコーン作りと販売を繰り返していました。1カップ(小どんぶりサイズ)50円ということもあり、多くの皆様にお買い上げ頂きました。油が跳ねたり、塩加減が難しかったりしましたが、作る回数が増えると慣れた手つきでポップコーンを作っていました。

他にも町会の2階には、ふるる函館の体験プログラムの試作品展示や、1年間の活動内容を展示させて頂きました。少しでも多くの市民の皆様へ、ふるる函館の活動を知っていただければと思います。

町会の方からは「若いチカラがあって助かった」とお声掛けをいただいて、学生たちも口を揃えて「楽しかった」との声があがり、ふるる函館、谷地頭町会、市民が一体となってイベントを終了することができました。

